

おおさき男女共同参画推進ニュース



第

14

号

発行：H23.2.1

大崎市男女共同参画
庁内推進本部推進委員会

表題は一緒に歩む男女共同参画をイメージしています

男女共同参画を推進しています④

大崎市男女共同参画推進基本計画は、一人ひとりが「一人の人間として大切にされる」社会を目指し、7つの基本的施策を掲げています。シリーズ第4回目となる今号は、基本的施策④「生涯に及ぶ性と生殖に関する健康と権利の保障に関する施策」について紹介します。

この施策の目的は、生涯に及ぶ性と生殖に関する健康と権利の保障の実現です。

「施策の方向」としては、次の3つの項目を掲げています。

▼「リプロダクティブ・ヘルス/ライツ」^①の啓発
具体的施策として、

・人権としての「女性の生涯に及ぶ健康と権利」という考え方の普及

▼「女性の生涯にわたる健康支援」
具体的施策として、

・女性の生涯にわたる健康づくり支援
・母子保健の充実

▼「母性保護の支援」
具体的施策として、

・母性保護についての意識啓発

男女共同参画社会の形成に向けて、女性の人権としてのリプロダクティブ・ヘルス/ライツ、各年代層に対応した性と生殖に関する正しい知識の普及、及び、生涯にわたる女性の健康保持のための施策を展開します。

①リプロダクティブ・ヘルス/ライツとは、

「性と生殖に関する健康と権利」と訳される
ことが多く、子どもをいつ産むか産まないか、
産むとすれば何人産むかを女性が自己決定する
権利を中心課題とし、妊娠・出産の限定された
時期だけでなく女性の生涯にわたる健康の確立
を目指すものです。

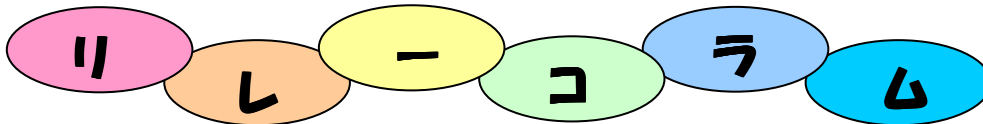
市民参画の リレーコラム

「リレーコラム」へは、市民参画による寄稿を頂いております。今回は、昨秋に開催した「2010 忘れてきた一言コンテスト」で、朗読ボランティアとして、ご協力をいただいた会田会長さんの寄稿です。ありがとうございました。

さて、次号(H23.4.1 発行予定)では、「古川商工会議所女性会」の掲載を予定しています。お楽しみに。

お知らせ

2月3日(木)午後3時からfプラザにて、男女共同参画推進事業「性と生殖に関する健康と権利」の学習会を開催します。職員の皆さんご参加下さい。



ボランティアは「和」と「輪」

古川ボランティア連絡会は登録団体20グループ、会員数325名で構成されています。総会、研修会等を開催すると共に、毎月第2月曜日に20団体の会長会を実施しています。定例会は情報交換の場として重要な位置づけとなっています。

各々のグループ活動は、特徴を活かし目的を持っている独立したボランティア団体です。

さて、大きく変わり行く社会変化の中で、ボランティアのニーズも大幅に広がり、福祉イコール高齢・弱者のみならず環境を始め、青少年・お祭り・教育関係・行政・法人等の様々な分野から、イベント等への要請も増加しております。

阪神大震災以後はボランティア活動も重要視され、ボランティアで「地域が変わる」「地域を変える」とさえ言われるようになりました。

最後に、求められ愛される連絡会として「和と輪」を大切にしていきたいと思っておりますので、関係機関の皆様、今後ともよろしく願い申し上げます。

古川ボランティア連絡協議会 会長 会田征子さん



☆大崎市の男女共同参画の取り組みの一部を紹介します☆

楽しく元気に健康へ

皆さんは健康のために、どんなことをしていますか？

市では市民の健康保持増進と体力作りの一助として、楽しむことや体を動かすことを目的とするスポーツ（レクリエーションスポーツ）を推進しています。様々なスポーツイベントを実施しますので、ぜひご参加ください！



生涯学習課

働く女性の母性健康管理制度

男女雇用機会均等法により、事業主は女性労働者が妊産婦のための保健指導又は健康診査を受けるために必要な時間を確保し、医師等による指導事項を守ることができるようにするための必要な時間を確保しなければなりません。

働きながら安心して、妊娠・出産を迎えるために制度を知り活かしましょう。



商工振興課

配偶者等からの暴力（DV）を防ぐために

配偶者等からの暴力（DV）は、犯罪となる行為をも含む重大な人権侵害です。その被害者の多くは妻や同居人などの女性であると同時に、同居している子どもが暴力を目の当たりにすることにより心や体の健全な発育に重大な影響を与えます。

市では、婦人保護・児童の健全な発育を支援する目的で相談を受付けています。

子育て支援課

（相談窓口）

子ども家庭相談係 ☎23-6048

男女共同参画相談室 ☎24-3950

防災への共同参画

火災の多くなる季節となりましたが、消防団と共に火災予防運動の中心を担っているのが婦人防火クラブのみなさんです。

我が家と地域から「火災は出さない、出させない」を合言葉に、安心して暮らせる明るいまちづくりのため“家庭”における火災予防思想の普及を推進しています。 **三本木総合支所**

働く男女の健康管理

職場における男女の健康確保に向けた様々な休暇制度が整備されています。出産や子育て・介護などのライフステージで自身や家族のための制度を上手に利用したいものです。

健康診断をはじめ、婦人科検診・前立腺がん検診等も実施しています。メンタルヘルス研修会も開催しますので、積極的にご参加下さい。

人事課

「イクメン」について考えよう

育児を積極的に行うパパが増えていきます。昨年は、「イクメン」という流行語も生まれました。私の周りでも、育児を積極的に行う「イクメン」がいます。育児休暇を取得し育児に励むパパ、わが子の学校行事などに積極的に参加するパパなど、様々です。

しかし「イクメン」が育児に励むには、まだまだ環境が整っていないように思えます。それは周囲の意識だったり、制度や職場の環境だったり……。それらを改善していく事によって、さらに「イクメン」は増えていくのではないかと思います。

ぜひ一度、職場の皆さんで話し合ってみては、どうでしょうか？

松山総合支所



あしがき 年末からの寒波でカチカチになった身体に、とてもホットなニュースが連日報道されました。暖かな気持ちは、多くの人々の心を動かすものですね。心温まる善意の輪が、全国に広がりました。アニメの主人公を名乗りランドセルや学用品を児童養護施設等へ贈る運動です。私たちも、素直にパートナーや家族・友人へ感謝の気持ちを伝えたいものです。バレンタインデーは、もうすぐですね。